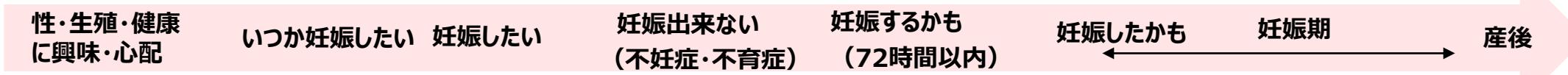


ライフステージに応じた健康相談等（体系図）

資料6



中高生等 妊娠を希望する者 妊娠について悩む者 産後 育児について悩む者

【R5充実】
東京ユースヘルスケア推進事業

- ① 中高生等の思春期特有の健康上の悩みなどに対応するための相談窓口を設置
 ※令和5年度下半期から区部に固定の相談場所を設置
- ② 妊娠適齢期や婦人科疾患等に関する相談支援・健康教育・普及啓発を実施する区市町村を支援
- ③ プレコンセプションケアの推進に向け、正しい知識の普及啓発やAMH検査への支援等を実施

「20代で知っていたい、と思うこと。」

妊娠適齢期の普及啓発サイト(妊娠・出産・自分のライフプランについて考えてもらうきっかけ作り)成人式等で配布

妊娠支援ポータルサイト「妊活課」

妊活する人にとって使える情報を一元的に発信

「いつか子供が欲しいと思っているあなたへ」

「不妊」や「卵子凍結」等について正しく知るための小冊子
大学等で配布

不妊不育ホットライン

毎週火曜日 10～19時
月一回土曜日 10～16時
R3 : 485件
R4(4～12月) : 414件

特定不妊治療・検査、不育症検査への費用助成

区分	R3	R4(4～12月)
不妊治療	45,464	11,577
不妊検査	12,243	6,718
不育症検査	1,248	857

【R5充実】
 社会的適応の卵子凍結への支援に向けた調査を実施

LINEチャットボット
「妊娠したかも相談@東京」

主に若年層の潜在的相談者を相談窓口につなげ、併せて妊娠にまつわる知識を普及啓発

【友だち登録数】
 (令和4年12月末時点) 29,978件

妊娠相談ほっとラインへ誘導

妊娠相談ほっとライン

妊娠や出産に関する様々な悩みに電話やメールで相談対応

月～日曜日(元日を除く) 10～22時

R3 : 4,227件
 R4(4～11月) : 2,752件

継続的な支援が必要な者(特定妊婦等) → 区市町村へ引継

区市町村への引継が困難な者
 → 特定妊婦同行等支援

R3 : 18件
 R4(4～12月) : 11件

助産師相談

コロナ禍において妊産婦が抱える不安の増大に対応するため、オンライン相談を実施

月・水・金・土曜日 10～17時 (12/29～1/3は除く)

R3 : 1,840件
 R4(4～12月) : 986件

【R5充実】
 月2回 日曜相談 実施

女性のための健康ホットライン

思春期の性の悩み、更年期障害、婦人科疾患のこと等に電話やメールで相談対応

月～金曜日(元日を除く) 10～16時

R3 : 1,034件
 R4(4～11月) : 732件